



■立川市協働推進課
TEL: 042-523-2111 内線 2632



■たちかわ多文化共生センター
TEL/FAX : 042-527-0310
ホームページ : www.tmc.or.jp/

日本に住民票をお持ち

がいこくじん

外国人のみなさまへ

2015年10月から、12桁のマイナンバー（社会保障・税番号）が通知されます。

◆ 住民票の住所に通知カードが届きます。

お住まいの住所と住民票の住所が異なると通知カードを受け取れない可能性があります。事前の住所確認をお願いします。

◆ 10月以降、マイナンバーの記載された通知カードが入った封筒が、世帯ごとに簡易書留で届きます。税や社会保障の手続きで自分のマイナンバーを証明する大切な書類です。

間違えて捨てないでください。

For Foreigners Registered as Residents in Japan

You will be notified of your 12-digit Social Security and Tax Number (also called Individual Number or “My Number”), beginning in

October 2015.

◆ The municipal office will send a notification card to your registered address.

You may fail to receive the notification card if your current address is not registered. Please confirm your registered address in advance.

◆ Beginning in October 2015, every household will receive, by recorded delivery, an envelope containing notification cards showing the Individual Numbers of household members. This card is important because it proves your Individual Number in tax and social security procedures.

Be careful not to throw it away by mistake.

致在日本持有住民票的外国人

自 2015 年 10 月起，将向各位通知 12 码的个人编号（社会保障、税务编号）。

◆ 通知卡将由市区町村寄送至住民票上的地址。

如果您的居住地点与住民票上

的地址不同，可能会收不到通知卡。请事先确认地址。

◆ 10月以后，记载有个人编号的通知卡将以家庭为单位使用简易挂号寄送。办理税务或社会保障手续时，通知卡是证明自己个人编号的重要凭证。请切勿不小心丢弃。

일본에서 주민표를 가지고 있는 외국인 여러분께

2015년 10월부터 12 자리의 마이넘버(사회보장·세금번호)가 통지됩니다.

◆ 시구정촌에서 주민표에 기재된 주소에 통지 카드가 송부됩니다.

거주지 주소와 주민표의 주소가 다르면 통지 카드를 발급받지 못할 수 있습니다. 미리 주소를 확인해 두시기 바랍니다.

◆ 10월 이후에 마이넘버가 기재된 통지 카드를 동봉한 봉투가 각 세대에 간이 등기 우편으로 송부됩니다. 세금, 사회보장 수속 시 자신의 마이넘버를 증명해 주는 중요한 서류입니다.

버리지 말고 잘 간수하시기 바랍니다.

「第13回外国人のためのリレー
専門家相談会」が行われました。
日時：2015年7月4日（土）13:00
～15:30

場所：立川市女性総合センターアイ
ム5階

相談人数は15人で、男性2人、女性
13人でした。国籍はフィリピン3
人、中国・日本が2人ずつ、ペル
ー・タイ・韓国・スリランカ・ロシ
ア・コロンビア・タンザニア・エル
サルバドルが一人ずつでした。

来談者アンケートの結果によると、
相談会に参加してよかった・まあよ
かったという答えが93%で、おおむ
ね満足して帰られたようでした。

相談会のスタッフへのアンケー
トでも「多文化共生に貢献できて
充実した時間だった、来年もまた
ぜひ参加したい」という回答が寄せ
られました。

“The 13th Free consultation for
foreigners by specialists” was
held.

Date: 4 July, 2015, from 13:00 to
15:30

Place: Tachikawa city Josei Sogo
center 5 floor

15 people(2 men, 13 women)
came for consultation. Their
nationality were, 3 Filipinos,
two Chinese, two Japanese, a
Peruvian, a Thai, a Korean, a
Sri Lankan, a Russian, a
Colombian, a Tanzanian and a
Salvadorean. Questionnaires
for them showed that they are
mostly satisfied with the

consultation. Questionnaire
for the staff also showed that
staff were satisfied with the
contribution for the consultation
and that they wanted to join
next year as well.

2014年7月4日星期六举行了“第
13次为外国人举办的专家咨询会”。
时间：2015年7月4日（星期六）
13:00～15:30

地点：立川市女性综合中心アイム
5楼

咨询人数为15人（男性2人，女
性13人）。国籍分别是：菲律宾3
人、中国2人、日本2人、秘鲁、
泰国、韩国、斯里兰卡、俄罗斯、
哥伦比亚、坦桑尼亚、萨尔瓦多各
1人。咨询者问卷结果显示，回答
参加咨询会非常获益及比较获益的
比率为93%，大家基本上都满意而
归。

工作人员的问卷结果也以“能为多
文化共存做贡献很充实，明年也一
定会参加。”的回答居多。

「日本人といっしょに防災につ
いて知ろう！」が行われました。
日時：2015年7月18日（土）午後
1:30～5:00

内容：
前半 防災についてのお話
1:30～2:00 立川市役所会議室
後半 防災館での体験
2:45～4:45

外国人と日本人、約40人が参加
して、「日本人と一緒に防災につ

いて知ろう！」が行われました。
前半は、「防災についてのお話」
で、講師の倉人順子さんが、やさ
しい日本語とわかりやすいパワー
ポイントを使って、地震のための
「自助」「共助」「公助」について、
「地震がおこったときのポイン
ト」「地震にそなえるためのポイン
ト」を中心に話をしました。
参加者はうなずきながら、耳を傾
けていました。日本語がわからない
参加者には、英語と中国語の
通訳がつき、同時通訳をしました。
お話しの後、参加者には、非常食
の「かんぱん」と「おかゆ」が配ら
れました。

後半は、防災館に移動し、3つの
グループに分かれ、次の5つの中か
ら4つの体験をしました。防災ミニ
シアター（東日本大震災の映像）、
地震体験室、煙体験室、応急救護
訓練室、消火訓練室。

参加者は、みな、真剣な様子で、
訓練に参加していました。ノルウエ
ーから来日して3か月という参加
者は、「ノルウエーには地震がない。

外国人相談窓口（無料）

◆相談日 毎週土曜日（水曜日は
予約制）

- 第1土曜日：中国語
- 第2土曜日：英語・ポルトガル語
- 第3土曜日：英語
- 第4土曜日：中国語
- 第5土曜日：英語

◆時間 13:00～16:00

◆場所 立川市女性総合センターアイム5階

◆運営・連絡先

NPO法人たちかわ多文化共生センター
Tel. 042-527-0310

6月にあった地震はこわかった」と
いって、どの訓練にも興味深く取り
組んでいました。

また、インドからの参加者は、
地震体験で東日本大震災の揺れを
体験し、「こわかった！」と目を丸く
していました。

日本人と外国人が防災をとおり
てつながった、すばらしい「多文化
共生の時間」になりました。



“Let’s learn about earthquake prevention with Japanese!” was held.

Date: 18, July 2015, Sat. 1:30 pm to 5:00 pm

The first half: Lecture about earthquake prevention at Tachikawa City Hall 208 meeting room. 1:30 pm ~ 2:00 pm

The latter half: Experience at BOSAIKAN 2:45 pm ~ 4:45 pm

40 foreigners and Japanese joined in this earthquake prevention event.

The first half was lecture by Ms. Junko Kurahachi , with easy Japanese and ppt.

She lectured about the points when the earthquake happened and the points to prepare for the earthquake from the point of “self-help”, “help-together”, and “public-help”.

Participants listened attentively. For those who could not understand Japanese, English interpreter and Chinese interpreter interpreted the

lecture. After the lecture, emergency foods: “kanpan(dried biscuit)” and “okayu(porridge)” were given.

For the latter half, participants were divided into

three groups and moved to BOSAIKAN and went through 4 experiences out of the following 5 events: earthquake prevention mini theater, experience of earthquake, experience of smoke, drill for extinguishing a fire and drill for first-aid.

Participants joined seriously. A participant from Norway, came to Japan three months ago, said. “We do not have earthquake in Norway. I first experienced earthquake in Japan in June, which was scary.” She struggled for all the experiences with great interest.

A participant from India experienced the earthquake as strong as east Japan big earthquake and was frightened, saying “scaring!!”

Foreigners and Japanese shared nice time through this earthquake prevention program.

2015年7月18日星期六举办了“与日本人一起了解防灾！”活动，内容如下。

下午 1:30~2:00 在立川市政府 208 会议室讲解了防灾的相关事宜，
2:45~4:45 在防灾馆进行了实际体验。

约 40 位外国人和日本人参加了此活动。前半部分由仓八顺子女士用简单易懂的日语和 PW，以“发生地震时的要点”、“防备地震的要领”为中心，对地震时的“じじよ-自助”、“きょうじよ-共助”、“こうじよ-公助”等做了讲解。出席人员不时地点头倾听。对不懂日语的人有英语和汉语翻译人员为其同声传译。讲解结束后为出席人员发放了防灾食品“干面包”和“粥”。

后半部分转至防灾馆，分 3 组体验了防灾小影院（播放东日本大地震的映像）、地震体验室、烟雾体验室、应急救护训练室、灭火训练室这 5 项内容中的 4 项。

大家都非常认真地参加了训练。从挪威来日本才 3 个月的一位外国人说：“挪威没有地震，6 月份发生的地震很可怕”。他兴致勃勃地参与了每个训练。另外一位从印度来的外国人体验了东日本大地震的剧烈摇晃后，瞪圆了眼睛说：“太可怕了！”

日本人与外国人一起通过防灾度过了“多文化共存”的美好时光。

Rainbow Spot Series 11

中華菜館「多味軒」

住所、地址 立川市錦町 1-5-24
コアライブビル1F

Tel 電話 042-526-5925

営業日・時間、営業日・時間
11:30 ~ 15:00, 17:00 ~ 23:00

年中無休、无休

営業開始年月、営業開始日
2009年6月

オーナーの名前、李献忠

インタビューに答えた人、回答訪問者、李リ(奥さん)、李Li(太太)



1. メニュー・扱っているものは何ですか。菜单及料理是什么？

生ビールセット 900円、点心一品と前菜二品、食べ飲み放題4人以上 3,680円(2時間半)など

含甜点1份和前菜2份の900円生啤套餐, 4位以上可饮食自助 3680日元/人(2个半小时)等等。

2. 主なお客様はどんなかたたちですか。主要的客人是？

サラリーマンが多いです。白领职

员较多。

3. 売れ筋は？什么菜卖得好？

夜は生ビールセット 900円と特別飲茶コース 2,100円、満腹コース 2,100円、多味コース 1,680円などです。

晚上900日元的生啤套餐、2100日元/人的特殊饮茶考司、2100日元/人的满腹考司和1680日元/人的多味考司等卖得好。

4. どうしてこの店を始められたのですか。为何开了这家餐厅？

18年前日本に来て、栃木県で店をしていました。2004年から立川富士見町に住んでいます。家から近いので、2009年からこ

の店を開きました。多味とは料理も多いし、味も多いという意味です。

18年前来到日本后在栃木县开了一家店, 2004年搬到立川市富士见町后, 因为离家近, 所以2009年开了这家店。“多味”是指料理多, 味道多的意思。

5. 良かったと感じるときは？什么时候感到开心？

料理はおいしいし安いと

お客様は喜んでくれます。うれしいです。立川に来た時中学生だった子どもも成人しました。

菜肴好吃且实惠, 客人就会很高兴。这个时候最开心。来立川时还是中学生的孩子也长大了。

6. これからの抱負は？今后的抱負是什么？

がんばっていきたい。コストは高くなるし、消費税も高くなりますが、ずっと日本で生活していきたくて思っています。

不断努力进取。消费税涨了, 成本也高了, 但是我想一直在日本生活下去。

7. 立川に住む外国人にひとこと请向住在立川市的外国人说句话

外国人はみんながんばっています。いっしょにがんばっていきたいです。

外国人都很努力。我们也想一起努力进取!

